2026年11月2日発行

2026-2027年
12・1月号

五泉の旬な情報をお届け
プレスリリース
GOSEN
GO! GO! ごせんNEWS

一般社団法人五泉市観光協会
TEL 0250-47-7518
FAX 0250-47-7528
info@gosen-kankou.niigata.jp
（土日祝日・年末年始12/29～1/3休業）

五泉ニットめぐり VOL.02 ラポルテ五泉 編

今回は、交流拠点複合施設・ラポルテ五泉で見つけた注目のニットアイテムを
ピックアップしてご紹介します。





アークリード 鈴木泰美常務

ニットバッグ

複雑な柄の「ジャガード織り」を得意とするアークリードによるオリジナルバッグ。水玉や動物柄などさまざまな柄があり人気ですが、使い勝手のよさも自慢。荷物を優しく包み込むような収縮性はニットならではで、伸びても型崩れしにくく、太めの取っ手は重い荷物を入れても手が疲れないと好評です。また、縫製技術により丈夫に仕上げています。ポリエステル100％なので毛玉ができにくく、洗濯やアイロンがけもOK。さらに価格もお手ごろといいことずくめのアイテム。バッグインバッグとしてもおすすめです。

お問い合わせ
（株）アークリード
TEL.0250-41-3377

Instagram



ニットバッグ 1,800円（税込）
サイズ：高さ35cm（取っ手含む）×幅25cm

シルク100% カラーマスク（就寝用）

企画から製造、販売までの全てを自社で行う田長（たちょう）。上質なシルクだけで作ったニットマスクは肌に優しく、保湿性があることから就寝時やインナーマスクにおすすめ。喉の乾燥防止が期待できるだけでなく、細い糸で編み方を工夫することにより顔にフィットしつつも蒸れにくく、「呼吸がしやすい」と愛用者の声。カラーバリエーションは50種類以上もあります。
シルク製腹巻（20色展開）は巻いていることを忘れそうな着け心地で、マスク同様これからの季節に特におすすめ。薄手ネックウォーマー（40色展開）などもあります。

お問い合わせ
（株）田長
TEL.0250-42-3936

田長
ホームページ



シルクマスク 1,210円（税込）





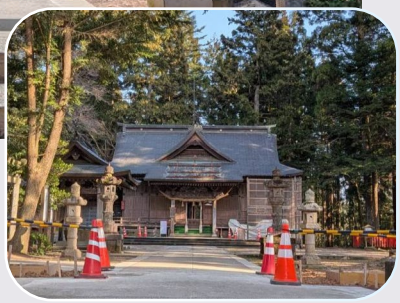
シルク腹巻 5,500円（税込）



田長 田中一成社長

ホットニュース





日枝神社の大鳥居、倒壊の危機をクラウドファンディングで見事に再建

五泉市村松にある日枝神社は、平安初期に創建されたとされる1200 年以上の歴史を誇る古社です。経年劣化により、シンボルである高さ 6.4mの「山王鳥居」の根元が腐食し倒壊の危機に瀕していました。氏子の高齢化や人口減少が進む中で修繕費確保が困難となったため、2025 年 8 月に鳥居の再建と灯籠の修復を目指してクラウドファンディングに挑戦しました。
その結果、全国から目標の 1,000 万円を超える支援が集まりプロジェクトは成立。今年の春に再建工事が完了し、現在は美しい姿で参拝者を迎えています。また、トイレも新しくなり、より利用しやすい環境になりました。新年の初詣は令和の山王鳥居をくぐりに行ってみては？



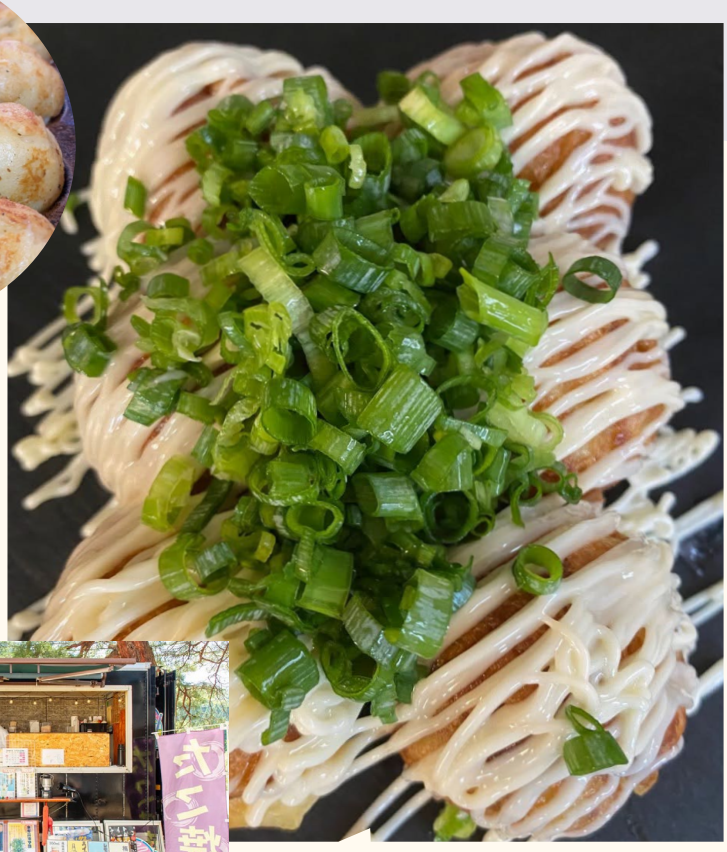


お問い合わせ
日枝神社
TEL.0250-58-7020
090-3266-2995（携帯）

ホームページ

キッチンカーグルメ





タコヤキえもん

“炎の男・けんてぃ”が焼き上げるたこ焼きは、小麦粉や米粉など数種類の粉を配合したオリジナルの「えも粉」を使用。できたてはとろりと、時間が経てばふんわりとした食感が楽しめます。定番の「ソースマヨ」や「明太マヨ」をはじめ、「特製出汁醤油」「香るラー油」や「ごま油と岩塩と韓国のり」「岩塩マヨ」など、ソースもバラエティ豊か。600円～。
エスマートや市内の施設のほか、イベントなどにも出店しています。
ちなみに「えもん」の由来は、“笑う門には福来る”。



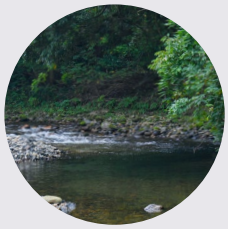
お問い合わせ
タコヤキえもん
インスタグラムのDMにてお問い合わせください

Instagram

五泉にはこんな会社があります！

福田農産株式会社

村松公園から車で 5 分ほど、田園を抜け、山すそをバックに工場が立ち並ぶ福田農産のきのこ工場。五泉の豊かな自然環境の中、大きくて肉厚なしいたけを育てています。しいたけの生産量としては単一企業・単一拠点で県内 No.1 を誇ります。





おいしさの理由は清らかな伏流水

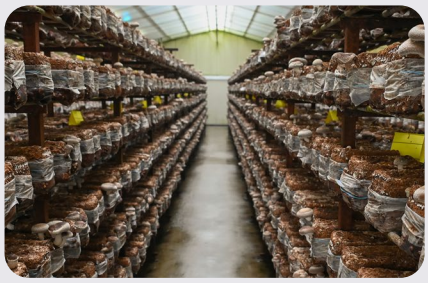
五泉市の豊富な名水を活かし、菌床の製造から栽培～収穫～パック詰めまでをすべて五泉きのこ工場で完結させています。乾燥しいたけの加工も併せて行っています。
「しいたけの 90%は水分です。つまり、水のおいしさがしいたけの味を左右します」と常務取締役で工場長の加藤勝弘さん。
福田農産のしいたけは、県内では「とのさましいたけ」、新潟伊勢丹を含む国内の百貨店では「五泉椎茸」のブランド名で販売されています。



大きいしいたけができるまで

福田農産のしいたけは味もさることながら、そのサイズ感も特長。2001 年頃からしいたけの菌床栽培に特化して生産を行っていますが、独自の栽培手法を確立したのは 2013 年頃。上面栽培という特許技術を活用するとともに、工場内で春夏秋冬を再現し、より自然に近い環境で栽培することにより、大きくて肉厚なしいたけを育てることに成功しました。
現在は 1 年間 365 日、毎日立派なきのこを収穫しています。





世界基準の安心・安全な栽培環境

福田農産では、食品安全、環境保全などに配慮した持続的な農業生産を証明する世界基準の国際認証「グローバルギャップ（GLOBALG.A.P.）」を取得。福田農産のしいたけは東京オリンピック・パラリンピックの選手村でも提供され、安心・安全さも認められた逸品です。



自慢のしいたけです！



加藤工場長

しいたけのおいしい食べ方

ポイントその1

水分＝うま味を逃さないように！

しいたけはほとんどが水分なので、アルミホイルで包んでフライパンで蒸し焼きにするのがおすすめ。焼く前にはひだを上にするとうま味がこぼれることなく楽しめます。

ポイントその2

凍らせるとうま味がアップ！

しいたけは冷凍すると細胞が壊れて酵素が働き、うま味成分の「グアニル酸」が生の状態の約3倍に増えます。カットして冷凍しておくと便利。また、使う際は解凍せずにそのまま使うとうま味を逃がさずに楽しめます。

■販売情報
五泉市では、ラポルテ五泉、エスマート。
その他県内では、新潟伊勢丹、CoCoLo新潟（わくわく広場）、ピア万代（お富さん）、一部スーパー等で販売しています。

お問い合わせ
福田農産株式会社
五泉市不動堂沢口1604
TEL.0250-47-2816
※「プレスリリースを見た」とお伝えください

ホームページ

五泉市交流拠点複合施設

Pick Up! ラポルテ五泉

Information

年末年始は ラポルテに出掛けよう!

イベント



ミニチュアドールハウスの世界展

ラポルテ初のロングラン開催が決定!
アンティークの趣漂う作品から最先端のドールハウスまで、時を超えヨーロッパや日本のドールハウスが一堂に会します。古き良き日本の街やロマンティックな洋館など、細部まで精巧につくられたミニチュアドールハウスの世界に足を踏み入れてみませんか? 日本のドールハウスの歩みも振り返り、その魅力と進化を余すところなく体感できます。

「ドールハウス」とは…ヨーロッパで誕生したドールハウス。日本でも古くからひな人形や豆本、江戸小物など、独自のミニチュア文化が発展してきましたが、1970年代以降にドールハウスが紹介され、芸術作品として注目されるようになりました。

開催日　2026年12月19日(土)～2027年2月14日(日)
(休館日:12/31、1/1～1/3、1/12、1/26、2/9)
開催時間　9:30～20:30(最終入場20:00)
※特別営業日12/29、12/30は9:30～17:30(最終入場17:00)
入場料　一般 1,000円、中高生 800円、小学生 500円

カフェ

5周年記念メニュー第3弾は「里芋ドリア」

ラポルテ五泉の5周年を記念したメニューの第3弾「里芋ドリア」が10月から新登場! 五泉市特産の「帛乙女(きぬおとめ)」を使用。なめらかな食感の里芋に、とろりとしたチーズが相性抜群。アツアツの新メニューはこれからの季節におすすめの一皿です。サラダと選べるドリンク付きで価格は1,200円(税込)。その他にも第1弾の「メルティチーズホットサンド」、第2弾の「里芋御膳」も好評販売中。

※記念メニューおよびグランドメニューは料理家の佐藤智香子さん監修
※記念メニューはいずれも2027年春先までの期間限定です











新春イベント

～新年を華やかに祝う!～(仮)
和太鼓集団 華龍による万代太鼓の開運・獅子舞・大黒舞やダンス、ふるまいなど
開催日　2027年1月9日(土)
開催時間　10:00～12:00、13:00～15:00
新春イベントは11月2日現在の予定です。内容等が変更になる場合もあります。



五泉市交流拠点複合施設 ラポルテ五泉
五泉市赤海863
TEL. 0250-41-1612
開館時間:9:00～22:00
休館:毎月第2火曜日および年末年始
※一部トイレは24時間利用可能

Instagram　ラポルテ五泉HP

※記載の情報は2026年10月29日現在のものです。

プレスリリースでご紹介した
写真素材はこちらから
ダウンロードいただけます
> > >

この記事に関するお問い合わせはこちらへ

一般社団法人 五泉市観光協会(石山・佐藤)
〒959-1823　新潟県五泉市駅前 1-5-4
TEL 0250-47-7518　FAX 0250-47-7528
E-MAIL: info@gosen-kankou.niigata.jp(土日祝日・年末年始 12/29 ～ 1/3 休業)